

年頭のことは
高萩市長

安本篤

和気あいあいの間に、市民の皆様と共に光栄ある昭和三十六年を祝福し、ここに盃を高く挙げて、謹んで皆様の御健康と御幸福をお祝い申し上げます。

さて、昨年は私の市長就任二年目の年でありましたが、内外情勢の変遷は、物情騒然たる姿でありました。日米新安保条約の成立にはじまり、三井、三池の大争議、浅沼委員長らの刺殺、チリ津波、ハガチー事件及びアイトク訪日阻止、浩宮誕生、皇太子夫妻の外遊、病院スト、池田内閣の成立、国外では、独立するアフリカコンゴ、ラオス、ネパール、エチオピアの問題、李承晩政権の崩壊等々考えてみただけでもひしひしとはだに感ずる内外の動きでありましたが十一月二十日に衆議院議員総選挙が行われまして、さしも騒然たる世相も冷静をとり戻しました。この選挙におきまして当市より大高先生の三回目の当選は誠に目出たく、

ここに中央と高萩市とのかけ橋が出来まして、今後先生の御配慮を頂きました。なから高萩市の得るところまことに大きいものと信じています。

勿論末端の市政をあづかる私どもといたしましては、国内外の政局の変化にもなつて来る主要政策の変化をおろそかにすることは出来ません。そこで国の主要方針にのっとり私どもの高萩市もより住みよい街に建設するため日夜努力致しておりますところではありますが、昨年は市内道路の舗装工事をはじめ、市営住宅の建築、秋山中学校の建築、黒牛の導入、都市計画による高萩陸橋の完成、消防の全機械化等主要施策として実施してまいりましたが市の財政状況とにらみあわせての事業でありますので市民の皆様のお期待に添い得ない点が多々あつた事を考え深く反省して居る次第であります。

さて、昭和三十六年の事業と致しましては、毎年のことながら消費経費の節減を計り、大いに諸事業の開発に努力致す所存であります。すなわち秋山中学校の増築、磯道踏切の改設、ヘルスセンターの誘致、松岡小学校の改築、し尿処理場の新設、花貫川河口の導流堤の建設、ダム建設、消防貯水池の完備、林道、農道の改修開発、へき地診療所の新設、舗装の継続、橋梁の改築等々であります。これらの施策を強力に実施するため目下、私どもの能力を動員致しましていろいろ検討中ではありますが、御承知の如く、市財政貧困の折でありますので市民の皆様のお一層の御協力御支援を賜ります様お願いするものであります。

なお市議会におきましては、特に総合開発審議会と高萩新設審議会を設けて、総合開発及び教育に力を入れて参りたいと思つております。

最後に、重ねて皆様の御多幸をお祈りいたしまして、新年の御挨拶いたします。

才四回市議会定例会開く

昭和三十四年度高秋市才入才出
決算認定など十一案件を可決

才四回高秋市議会定例会は十二月十五日から五日間の会期をもつて市議会議場において開かれた。

才一日(十五日)には選挙管理委員会の委員及び補充員の任期満了による改選を行い議会内部の民主的な意見を充分とり入れ地区の党派の配分を熟慮の上に選挙委員会の推選によつて次のとおりそれぞれ当選決定した。

○選挙管理委員

高秋市大和町二ノ三
(無所属、商業)

神 長 吉 衛
明治42年2月25日生
高秋市高浜町二ノ二
(日本社会党、会社員)

松 下 定 雄
大正6年12月17日生
高秋市大字若栗一三八
(無所属、郵便局長)

広 木 允 明
大正元年11月1日生
高秋市大字赤浜六三
(無所属、農業)

細 金 繁
明治41年6月14日生
選挙管理委員会補充員
高秋市大字大能五六
(自由民主党、農業)

鈴 木 司 郎
大正12年5月8日生
高秋市大字高戸一九六
(無所属、農業)

柴 田 勉
大正4年5月16日生
高秋市大字安良川六
(無所属、商業)

沼 野 義 次
明治43年5月4日生
高秋市大字高秋六〇〇
(無所属、会社員)

司 野 亀 松
明治43年1月5日生
高秋市才入才出決算認定に
ついてはか九案件を一括上
程し報告並びに議案の朗読
と説明を行い質疑応答に入
った終始活発な質疑があり
のちに各案件を常任委員会
に付託した。最後に大和町
監査員から定期監査に対す
る報告があつて午後三時二
十七分散会した。

本会議才二日目は十七日
に開会し最初に各部常任委
員長から請願陳情書並びに
報告議案等の審査の経過と
結果の報告があつたのち市
長から秋山中学校才二期工
事に係る追加予算等四議案
が提出されこれを日程に追
加して議題に供しつづれも
全員異議なく可決承認した
午後二時三十分全議案を議
了したので会期を繰り上げ
て本会議を閉会した。

付議事件は次のとおりで
ある
報告才三号 昭和三十四
年度高秋市才入才出決算認

定について
報告才四号 昭和三十四
年度高秋市都市計画事業費
特別会計才入才出決算認定
について
報告才五号 昭和三十四
年度高秋市国民健康保険事
業費特別会計才入才出決算
認定について
報告才六号 昭和三十四
年度高秋市と畜場費特別会
計才入才出決算認定につい

て
(別掲載)
議案才五十九号 昭和三
十五年度高秋市才入才出追
加更正予算について
(別掲載)
議案才六十号 市道路廃
止について
議案才六十一号 水路廃
止について
右の二件はいづれも市庁
舎敷地内にあつた道路並び
に水路を敷地整備に伴つて
廃止したその事件決議事項
である
議案才六十二号 市有財産
処分について
本件は大能小学校教職員
住宅(現在空家)十八坪を

地元消防団からの要請によ
つて消防機械器具置場とし
て改築する目的をもつて無
償払下げをするものである
議案才六十三号 秋山中
学校々舎新築工事請負契約
締結について
本件は秋山中学校々舎才
一期工事請負契約の締結事
項でその内容は次の通りで
ある
契約金額一千七百六十万円
契約相手日立市助川
日立土木株式会社
社長 須田 要之助
施行期間
昭和三十五年十月十日
至 昭和三十六年三月十日
議案才六十四号 市有財産
処分について
本件は滝坂下の市有女子
寮五一坪七合五勺を処分す
るための事件決議で前々か
ら地主より撤去して貰いた
い申し入れがありそのた
めこれを適正価格で縁故
下下げをするものである
議案才六十五号 秋山中学
校舎建設について
本件は昭和三十五年度内
才二期工事二一九坪三合六

分
議案才六十六号 中学校
新築事業費起債について
本件は秋山中学校々舎才二
期工事を行うための財源の一
部として大蔵省資金運用
部又は郵政省簡易保険局等
から一千万円の範囲内で起
債しようとするための事件
決議事項である
議案才六十七号 市有地
処分について
本件は肥前町の東小学校
北側にある市有地(山林)
一、二〇八坪を秋山中学校
建設資金の一部に充てるた
め公売処分しようとする
ものである
議案才六十八号 昭和三
十五年度高秋市才入才出追
加予算について
(別掲載)
議案事務局

議案事務局

議案事務局

議案事務局

議案事務局

議案事務局

議案事務局

議案事務局

議案事務局

議案事務局

議案事務局

議案事務局

市議会臨時会

議長に
副議長に
小松正治氏
矢代良三氏

市議会の申合せによる一
年交替制議長選をめぐつて
去る十二月五日に市議会臨
時会を開いた。

冒頭に前議長鈴木藤雄氏
からの議長辞任について許
可をし直ちに議長選挙を行
つた。選挙は投票によつて
行われその結果大多数をも
つて小松正治氏が議長に当
選した。

選した。つづいて前副議長
豊田武門氏の辞任に伴う副
議長の選挙を行い投票の結
果矢代良三氏が副議長に当
選した。

選した。つづいて昭和三十
五年の追加予算(衆議院議員
総選挙費)が市長から提出
され全員異議なく可決決定
した。午後四時四十五分閉会

議案事務局

議案事務局

議案事務局

議案事務局

議案事務局

議案事務局

議案事務局

議案事務局

議案事務局

議案事務局

議案事務局

議案事務局

議案事務局

議案事務局

議案事務局

議案事務局

昭和35年度追加更正予算

才 入

科 目	今回の追加額	計
地 方 交 付 税	2,000,000	31,762,000
公営企業及財産収入	2,025,100	20,987,380
分 担 金 及 負 担 金	300,000	688,480
国 庫 支 出 金	4,645,000	69,761,906
県 支 出 金	2,700,569	10,560,776
寄 付 金	2,820,000	5,369,000
雑 収 入	192,380	3,697,287
市 債	7,000,000	27,420,000
才 入 合 計	21,683,049	266,577,271

才 出

科 目	今回の追加額	計
議 会 費	372,500	6,327,520
役 所 費	200,000	33,168,330
消 防 費	11,804	5,605,954
土 木 費	1,827,696	21,959,296
教 育 費	12,844,100	55,333,116
社 会 及 労 働 施設費	496,823	76,363,775
保 健 衛 生 費	500,000	3,123,120
産 業 経 済 費	5,250,000	25,960,324
財 産 費	167,000	3,054,116
統 計 調 査 費	2,284	551,046
諸 支 出 金	10,837	21,135,855
才 出 合 計	21,683,049	266,577,271

34年度決算より見た

市の台所

昭和三十三年十一月の定例会において昭和三十四年度一般会計並びに特別会計才入才出の決算の認定を得ましたのでその概要をお知らせいたします。

昭和三十四年度は人権費、物件費など経常的経費は必要最少限に節約し、市の発展に即応した近代都市建設のための投資的経費に重点をおき幾多の大事業を施行して行政水準の向上をはかりつゝなお別表に示す通り健全財政を堅持することが出来ました。

即ち三十四年度の事業執行に当り予算に計上されたものは逐次事業効果が上るよう慎重に実行に移したのでありますがそれと併行して極力経費の節減に努めた結果その支出総額は予算に比し九五・八％に止め得たのであります。他面才入については市税を主体とした自己財源も徐々に増加して各項目とも予算計上額を確保するよう努力いたした結果予算に比し九八％を確保することができ収支差引七百十三万八千円の繰越額を得健全財政の精神を貫くことができたのであります。

なお特別会計国民健康保険

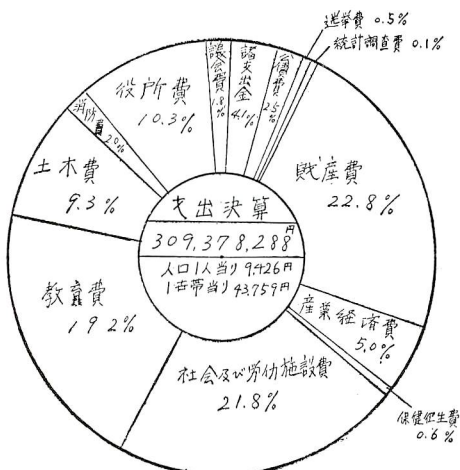
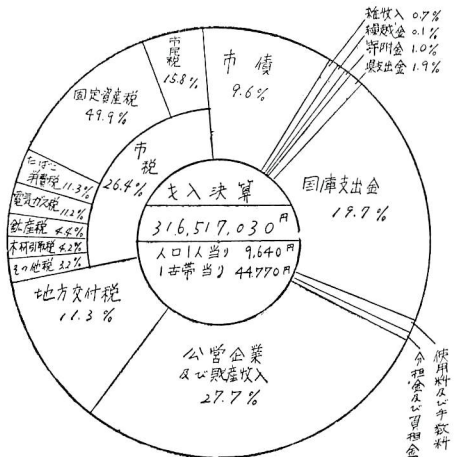
事業決算についても昭和三十四年度は初めての実施年度であり才出が才入を上廻るのではないかと甚だ危惧の念を抱いたものであります。が幸い支出についても予算計上額を下廻り収支差引百二十八万三千円の繰越額を得ることが出来ました。以上決算の大要について申述べましたがこの成果は市議会議員の全面的な協力及び市の執行部を中心とする職員さらに市民の皆さんの深い御理解と絶大な協力の賜と深く感謝申し上げますと共に今後共発展するわが高秋市の住みよい街づくりと市民福祉の増進に最善の努力をつくして行きたいと思ひます。

三十四年度に行つた主たる事業を挙げれば次のとおりであります。

東小学校の増築
秋山小学校増改築
秋山中学校敷地売却
立体交差の建設
児童公園の設置
都市計画事業
失物事業
横川国有林私下事業
耕地事業並びに新農村
振興建設事業

昭和34年度決算一覽表

才		入		
一 股 会 計	科 目	予 算 額	決 算 額	予算対比 %
	1. 市 税	81,046,270	83,456,094	102.97
	2. 地方交付税	35,612,000	35,612,000	100.00
	3. 公営企業及び 財産収入	87,414,180	87,756,452	100.39
	4. 分担金及び 負担金	1,732,900	1,702,650	98.25
	5. 使用料及び 手数料	3,362,610	3,317,301	98.65
	6. 国庫支出金	66,035,018	62,407,128	94.50
	7. 県支出金	7,359,887	6,117,418	83.11
	8. 寄附金	3,102,730	3,126,130	100.75
	9. 繰越金	300,000	303,563	101.18
	10. 雑収入	5,951,038	2,218,294	37.27
	11. 市 債	31,000,000	30,500,000	98.38
計	322,916,633	316,517,030	98.01	
特別 別計	都市計西事業	1,895,600	642,835	33.91
	国民健保事業	17,550,300	15,280,956	87.07



才		出		
	科 目	予 算 額	決 算 額	予算対比
一 般 会 計	1. 議 会 費	5,768,910	5,674,401	98.86
	2. 役 所 費	32,557,956	31,867,493	97.87
	3. 消 防 費	6,213,737	6,119,639	98.48
	4. 土 木 費	32,293,750	28,872,785	89.40
	5. 教 育 費	60,422,450	59,580,435	98.52
	6. 社会及労働施設費	17,097,068	67,428,565	94.84
	7. 保健衛生費	2,439,150	1,857,337	74.61
	8. 産業経済費	16,027,237	15,364,764	95.86
	9. 財 産 費	70,454,886	70,255,935	99.71
	10. 統計調査費	322,936	595,783	91.58
	11. 選挙費	1,793,830	1,522,518	84.87
	12. 公 債 費	7,920,410	7,862,019	99.26
	13. 諸 支 出 金	15,518,580	12,726,614	82.00
	14. 予 備 費	58,706	—	—
	計	322,916,633	309,378,288	95.80
特会 別計	都市計画事業	1,895,600	551,091	29.07
	国民健保事業	17,560,300	13,997,812	79.76

『請願陳情書』はどうなったか

——委員会審査状況報告——

十二月十五日に行われた市議会定例会に提出された請願陳情書を当該委員会へ付託審査の結果次のような意見及び結論が出され執行機関に送付した。

一、石垣橋築並びに道路改修に関する陳情書
陳情者大字下手網七六九 区長 鈴木己之太郎 外九名

来年度失対事業の箇所付の際検討することとし新年度財源とにらみ合わせて出来る限り陳情の趣旨に沿うよう努力すること

二、ネオンその他街路灯に対する道路占用料に係る請願書
陳情者高萩商店街連合会 会長 小松 正治 外十九名

請願の意を解して要望の箇所を削除して提案すること

三、安良川東町道路並びに新町道路舗装に関する請願書
陳情者大字安良川 区長 岩間 保雄 昭和三十六年度財政で出来得れば実施されること、財源との関係で失対事業の箇所付については追って検討することとする

四、猪捕獲柵設置に関する陳情書
陳情者大字上手網 滝 忠 義 外三十二名

本年度は財源上困難であるので新年度において県補助をうけ尚菅林署から資材の特売を得て是非設置されること

五、高萩市商店街照明灯維持費補助要請請願書
陳情者高萩市商店街連合会々々長 小松 正治 来年度から極力助成されるよう努力すること

六、上手網作道堰改修に関する陳情書
陳情者北組代表 矢 渡 民之助 外十名

現地をよく調査の上善処すること

七、水戸才二高等学校新築援助方陳情書
陳情者高萩地区父兄代表 沼 田 俊 吉 隣接市町との基準を考慮して助成方善処のこと

八、秋山小字校施設緊急整備方陳情書
陳情者高萩市立秋山小学校PTA 会長 大 部 貞 喜 陳情者の要望に沿うよう努力されること

九、松岡小学校改築に関する請願書
陳情者松岡小学校改築促進委員会委員長 神 代 虎五郎 外二、四六四名

昭和三十六年度当初予算に計上して実現すること

十、高萩小学校施設整備に関する請願書
陳情者高萩小学校父母と先生の会々々長 石 安 太 郎 新年度予算に考慮して実施されること

国民年金対象者の皆さんへ

●加入後保険料が払えないときは

——議会事務局——

国民年金の保険料は年令によつて毎月一〇〇円、一五〇円と印紙により納入することになつており既に連絡したとおりであります。今後年金支払いに必要な一切の費用はこの保険料と二分の一相当額の国庫負担によつて賄われることになつておりますのでどうしても納めなくてはなりません。しかし国民年金にはあらゆる階層の国民が対象となつており、災害を受けたり失業等により所得がなく保険料を納めることが出来ない人や、納めたくとも都合により納めることの出来ない人達も現実には数多へ

十一、総合グラウンド整備に関する陳情書
陳情者高萩市体育協会会長 矢 代 光 史 排水設備等を検討の上陳情の趣旨に沿うよう努力すること

十二、公民館設立に関する請願書
陳情者高萩市大字上手網 大和田 定 勝 外二七名

種々研究する余地があると考えられるので継続審査とする

以上のいづれかに該当するときは市役所を通して保険料免除の届を提出することによつて保険料は免除されます。

次に申請免除ですがこれは

(1) 所得のないき
(2) 被保険者又はその他の世帯員が生活保護法、らい予防法による教育扶助、住宅扶助、出産扶助、生業葬祭等の扶助を受けているとき

(3) 地方税法による障害者(障害程度二級以上に該当するもの)又は寡婦であつて年間所得が一三万円以下であるとき

(4) その他保険料を納めることが著しく困難なとき

以上のいづれかに該当する場合には申請することによつて免除されますが更に具体的に説明いたしますと、被保険者の属する世帯の世帯主及び配偶者のいづれにも前年度分の市町村民税が賦課されていないときは免除されることになつております。

又所得額の基準について、も家族数により異なりますが標準の五大家族の場合で年間所得が一六二、五〇〇円程度以下であれば必ず免除されます。

この外特別なものとして前年度に相当の所得はあつても当該年度に住宅或は家財に火災や水害その他の災害によつて著しい損害を受けた時等も申請により免除の道が開かれております。

以上述べたように被保険者の立場に立つて免除制度が設けられておりますので保険料納入についての心配はないものと思ひます。皆さんの中で免除の対象者である場合には気軽に市福祉事務所まで手続きをして頂きます。

●高令者の任意加入受付は今年度限りです

今年の四月一日現在で満五〇才を超え五五才未満の者は経過措置として任意加入が認められておりますがこの人達の加入受付は今年三月限りで四月以後はいくら希望があつても加入することが出来なくなつてしまひます。

この拠出制の国民年金に入りまして六五才より年金が支給されますし、十年間で一八、〇〇〇円積立て、毎年九、六〇〇円、七〇才からは一四、四〇〇円の年金がもらえます。この制度は高令者のために設けられた極めて有利な制度です。

老後の生活プランの一助として今の中から計画的に保険料を積立て、楽しい生活を送つて頂くために該当者の全員加入を御願ひしたいと思ひます。希望者は早めに資格取得の届出をして頂きます。

届出は印鑑を持参下されば何時でも市福祉事務所受付付きます。

市福祉事務所 国民年金係

新年のごあいさつ



市議會議長
小松正治

輝き新年を迎へ皆様と共に
お慶びを申し上げます。
高萩市誕生以来六年目の新
春を迎へるのではありませんが
この五ヶ年間に国家の興隆
とともに高萩市も堅実なる
進展を続けてまいりました
事はご同慶にたえないとし
ろでございます。

昭和三十六年幾多のなす
べき事業が目前に山積され
ております。大きな事業計
画を取り上げてみますと、

- 一、高等学校の建設
- 一、東西地区を結ぶ路線
- 市立第一幼稚園では、昭和三十六年度の園児募集を
つぎよに行ないます。
- 一、募集人員 五十名
- 一、応募資格 本市内居
住者で、昭和三十六年四
月一日までに、満五才と
なる者

◎園児募集

- 一、応募手続 保護者は
所定の入園許可願に、幼
児の住民登録抄本を添え
幼稚園へ提出する。
- 一、募集期間 昭和三十
六年二月一日から同月二
十二日まで

成人と法律

成人の日を迎える人々に

- 橋の新設
- 一、秋山中学校の新設
- 一、松岡小学校の改築
- 一、懸案の諸企業誘致等
いづれの事業計画を取上げ
てもこれを實現するために
莫大な財源と努力を必要と
し容易ではございません。

しかし高萩市の将来のため
にはどうしても遂行して行
かねばなりません。幸い三
十五年度におきましてこれ
らの諸事業の完遂のための
機関として市議会の中に綜
合開発審議会と高等学校新
設審議会を設置致しまして
市の執行部も議決機関であ
る市議会も一致協力して事
業完遂のために邁進する事
になった次第です。

何卒市民の皆様におかれま
しても絶大なる御支援御協
力を是非ともお願い申上げ
ます。そして私達の理想と
する高萩市の建設を一步
一歩達成致そうではありま
せんか。年頭に当りお願を
申上げ御挨拶に代える次才
であります。

人格者としての 行為能力をもつ

成年になつたということ
は、法律上一人前の人格者
として、完全な行為能力を
持つたということの意味し
ます。成年に達するまでの
者、すなわち未成年者は、
法律上、商売をしたり、契
約をしたり、その他いろい
ろのことをするのに能力の
上で制限を受けています。

未成年者は、こういうこと
をするのには、原則として
いちいち法定代理人の同意
がいります。同意を得ない
でした行為は、あとで取り
消すことができるのです。
しかし、成年に達するとい
つさいこういう制限はなく
なります。そのかわり、自
分のしたことについては、
自分で責任を負わなくては
なりません。このことは民
法、商法というような私法
関係といわれる面ばかりで
なく、国とか地方公共団体
の機関を相手として、届出
や、申請をする公法上の関

係にもあてはまります。
選挙する権利と
責任をもつ
さらに法律上成人になつ
たことの重大な意義は、国
政に参与する能力を取得す
ることです。憲法第十五条
第二項は「公務員の選挙に
ついては、成年者による普
通選挙を保障する」と定め
ており、これに基づいて、
公称選挙法は、満二十才に
達した者には、衆議院議員
参議院議員ならびに地方公
共団体の長および議会の議
員などを選挙する権利が付
与されることを規定してい
ます。

選挙権というものは国民
主権を基礎とする新憲法の
もとでは、国民のもつ一つ
とも基本的な権利で、政治
をよくしてわれわれの社会
を住みよい幸福なものにす
ることも、反対の方向にこ
れを導くこともみなこの選
挙権の行使のしかたにかん
ながつています。成人にな
つたことによつて与えら



本月の納税は

市 県 民 税
国民健康保険税

第4期です

1月31日までに納め下さい
下記の地区へは係員が出張いた
しますからご利用下さい。

旧上君田出張所

1月31日 午前10時より
午後3時まで

下手綱公民館

1月31日 午前10時より
午後3時まで

れる最大の、もつとも重要
な法律上の変化は、この選
挙権の取得だといえるでし
よう。(国会議員や地方公
共団体の長、議員などに選
ばれる権利すなわち被選挙
権は、もつと社会の実情に
触れてからという意味で、
二十五才以上とか三十才以
上ということになつていま
す)

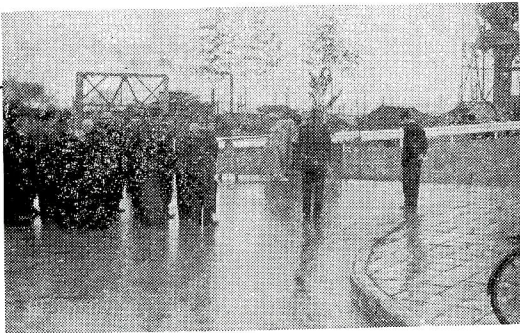
以上述べたほか、成人に
なつたことによつて、ほ
かにいろいろと法律上の取
扱いが変つてきます。刑事
法規に触れるような悪いこ
とをした場合も、二十才に
なるまでは少年法によつて
特別な扱いを受けますが、
二十才をすぎれば一人前の
自覚のある人間のした行為
として責任が問われます。
要するに、成人になるとい
うことは、肉体的、精神的
く、法律の上でも、一人前
の責任感と自覚のあるりつ
ばな青年として取扱われる
ということです。こういう
ことをはつきりと考えて
成人の日を迎える覚悟がな
ければなりません。

完成なつた高萩陸橋

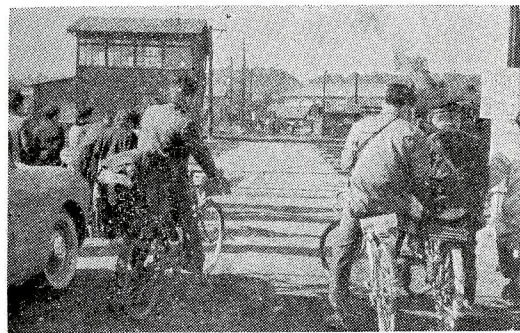
工費五千六百八十万円

市内中央本町春日町と東本町とを結び常磐線と立体交差する陸橋が此の程完成したのでその渡り初め式が十二月二十四日行なわれました。

橋名は高萩陸橋と命名今後市街地中央の東西を結ぶ重要幹線道路としてその果たす役割は重且つ大なるものがあります。此の陸橋は昭和三十一年度とその工事を開始し六ヶ年継続の都市計画事業の一環として行われこの程やつと完成をみたものであります。



高萩陸橋渡り初め式



1月15日限り廃止になる肥前町踏切

萩線街路（立体交差）
工事
事業費
五、八〇一、千円
場所
高萩市東本町、春日町
本町地内

資材その他
セメント
鋼材
盛土
延人員
一、四〇〇人

着工
昭和三十一年一月
竣工
昭和三十一年十二月

●踏切廃止

高萩陸橋の完成に伴い今まで皆さんに親しまれてきた市中央部東西を縦断する唯一の通路であつた肥前町踏切りが一月十五日午後四時限り廃止されます。

秋山学区を少年輔導モデル地区に設定

市ではさきに高萩市青少年輔導推進委員会を結成（昭和三十四年七月十四日結成）し微力ではありますすが、市全域にわたつての青少年健全育成についての対策や活動を行つてきました。

この事業は目に見えぬ教育事業であり世相の激しく転変する中で、はなはだ困難をきわめてゐるのが実状であります。そこで本会ではこの事業活動をより一層強力に推進させるために、特に地域性から見て複雑を帯びてゐる秋山学区（秋山支部）をモデル地区に設定し（しかしこれは地域の自主的な盛りあがりによつて出来たものである）少年輔導協議会の名称のもとに、家庭と直結した輔導体制を確立し、活動を展開することになりました。そしてこの少年輔導協議会ではすでに数回にわたり健全育成と輔導対策についての協議会を開き、来年の三月までに、趣旨の普及、有害環境の整理、家庭訪問、非行少年の調査等を行う計画をもつています。しかしながら、この会の特徴として、T A

の輔導部、児童委員、社会教育関係者、炭礦労働課の方々をもうらひ各家庭と直

才九回 高萩市駅伝大会

一般の部 一位
バルブ 1時間23分43秒
中学の部 一位
高萩中A 1時間23分56秒

成人式典

昭和三十六年の成人式典を左記の日程により行ないたいします。さき、該当者はもれなく御参加下さるようお願いいたします。さきに連絡員を通じて該当者昭和十五年一月十六日より昭和十六年一月十五日までの出生者の調査をしました。この調査に洩れた方でも結構です。前日の際は市役所内教育委員会、当日の際は受付へ申し出られるようお願いいたします。

記

一、期日 一月十五日午前
十時開式（受付九時）
二、場所 高萩高等学校校体育館

毎年、年頭を飾る体育行事の一つである市内一周駅伝大会も今回で才九回を迎えるに至り、本年は一月二十九日（日）に実施する運びになりました。市民各位のご声援を御願ひ致します。本大会は一般と中学の二部に分れるがコースは同一である。一般は五区（市役所一関口一北方一市役所高萩中一市役所）中学は六区（市役所一川側一関口、以下一般と同じ）である。申込みまたはその他の問合せについては市役所内教育委員会事務局（電話五五一の三五）で行つておられます。申し出られるよう御願ひ致します。なお参考までに昨年の記録をお知らせいたします。